

University of Minnesota Clinical Clerkship

新潟大学医学部医学科6年

藤巻結衣

発表内容

1. 留学志望理由
2. 出発前の準備について
3. Minneapolis
4. 実習内容 (Anesthesiology, Dermatology, Pediatric Neurology)
5. 留学生生活
6. 学び、感じたこと
7. 後輩へのメッセージ

留学志望理由

- 学生のうちに学生としてアメリカの大学の医学部で実習する機会は今回しかないと考えた
- 昨年の夏休みに3週間スタンフォード大学医学部での医学留学プログラムに参加して、私立医学部の現状を学んだので公立医学部の現状も見てみたかった
- ここ数年で英語力が伸びたため、学生の間で日常英会話は問題なくできるレベルに向上させたかった

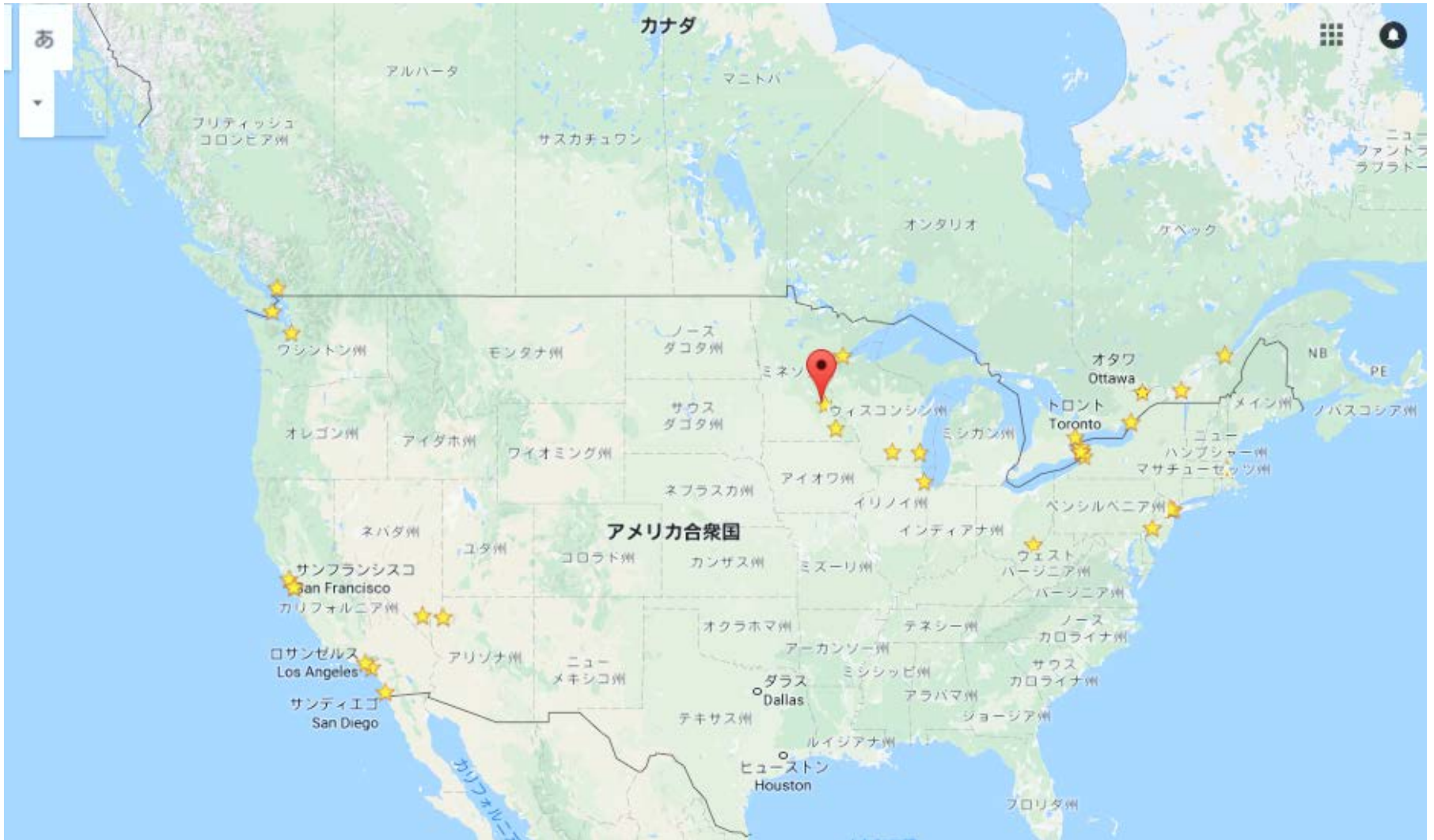
出発前の準備

- 3年9月 ロシアのハバロフスク医科大学に1週間留学(国際交流事業)
- 4年9月—11月 スイス連邦工科大学ローザンヌ校に留学(基礎配属)
- 5年5月 TOEICの勉強を始める
- 8月 スタンフォード大学医学部に3週間留学(MEDプログラム)
- 10月 ACES(David先生) 毎週水曜日H&Pなどの取り方を教わる。
TOEIC受験(結果895点)
- 12月 学内選考応募。Personal Statement、CV作成(英語)
齋藤先生、赤石先生と英語でインタビュー
- 1月— MEET(David先生) 毎週月曜日英会話を教わる。
- 3月 航空券購入、宿探し、ミネソタ大学の人と連絡を取り合う。

その他、MEDプログラムで仲良くなった人たちと定期的にReunionして英語で会話していました。また、Team Medics(医療通訳サークル)の活動にも参加しました。

- 4月 成績証明書の発行、ワクチン接種、免疫証明書の発行、
銀行残高証明書の発行などなど(渡米4回目だったため念入りに)
出発

Minneapolis???









実習内容

- 1st Rotation: Anesthesiology
- 2nd Rotation: Dermatology
- 3rd Rotation: Pediatric Neurology

1st Rotation(5/9-5/27)

Anesthesiology

朝6:30集合!!!アメリカの病院では手術は7:30開始。
West BankにあるUMMC RiversideとEast Bankにある
UMMCで実習を行いました。(午前と午後で病院が違う
こともしばしば。シャトルにて移動。)

現地の学生5人(全員4年生、最高学年)もこのクールで
一緒でした。

午前はPre Opelについた後、1-3件のOpelに入り、午後
は講義があるときは講義へ、ないときは実習を行いま
した。その他、Grand Roundが週1回衛星中継にて行わ
れました。1回ECTの見学もありました。

講義は現地の学生と一緒に受ける少人数授業で、か
つ主体性が求められるため、積極的に発言しました。
一番大変だったのは、麻酔科は多国籍で、各国の訛り
のある英語を聞きわけることでした。実習中は、気管挿
管は当たり前のように、その他麻酔の手技は最初から
最後まで経験させていただくことができました。

★最終日に口頭試問と筆記試験がありました!!!









M
HEALTH

EAST BUILDING



HEALTH

University of Minnesota
Medical Center



STOP
FOR
PEDESTRIAN
IN
CROSSWALK



HEALTH
UNIVERSITY OF MINNESOTA
MEDICAL CENTER





SWISS MISS
CLASSICS
MILK CHOCOLATE FLAVOR

As Much Calcium
as an 8oz Glass of Milk

HOT COCOA MIX

JUST ADD
HOT WATER OR MILK

NET WT 0.73

Honey Maid

5g of whole grain
per 1g serving

no partially hydrogenated oils
no high fructose corn syrup

GRAHAMS
NET WT 0.5 oz (14g)

Honey Maid

5g of whole grain
per 1g serving

no partially hydrogenated oils
no high fructose corn syrup

GRAHAMS
NET WT 0.5 oz (14g)

NATURE VALLEY

CHEWY
granola bar

Chocolate Chunk

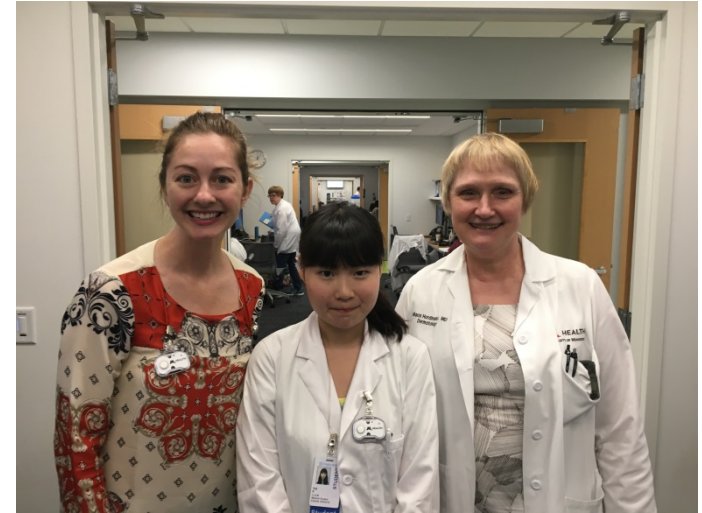
NET WT 0.89 OZ (25g)

2nd Rotation(5/31-6/17)

Dermatology

外来が主。Attending の先生の専門が Alopecia であったため、Alopecia の患者さんを多く診ました。East Bank の Clinics & Surgery Center (成人)、West Bank の UMN Masonic Children's Hospital (小児) で実習を行いました。現地の学生2人と同じ病院で実習をし、他の病院で実習をしている現地学生と合同で5人で講義を受け、レジデント向けの講義にも出席しました。講義では、画像から病名診断をつけたり、豚の足を使って生検や縫合の練習を行ったりしました。実習では、患者さんと実際にお話して、所見を取り、Chart 記載もさせていただくことができました。日本と違い多人種なため、皮膚所見をとるのは非常に難しく感じました。また、麻酔科では主に OR にいたため、外来は新鮮に感じました。

★最終日前日に筆記試験がありました。





HEALTH
Clinics and Surgery Center



HEALTH

University of Minnesota
Masonic Children's Hospital



3rd Rotation(6/20-7/8)

Pediatric Neurology

UMN Masonic Children's Hospital (Inpatients), 2512 Building (Outpatients), UMMC Riverside NICU(Inpatients)で実習を行いました。このクールでは現地の学生は週に2回のみ一緒(PhDプログラムの学生1人)で、その他の時間はAttending, Resident, NPと一緒に過ごしました。Muscular Dystrophy Clinicや、Inpatientの回診など様々な経験をさせていただくことができました。NF tumor Clinicでは治験について詳しくお聞きしました。リハビリを含めて、多職種の人がクリニックに関わっていました。また、小児神経科ということもあり、小児科のGrand Round、神経科のGrand Roundや合同ディスカッションなど他科の先生方と関わる機会が多くありました。

★最終日にPowerpointで自分で選択したTopicについてPresentationを行いました。



Quinn Seymour Chapel

Welcome

The Quinn Seymour Chapel was constructed to be a place for people of all ages, faiths, and traditions to spend time in prayer, reflection, or quiet meditation.

Openness to visitors, 24 hours a day.

Quinn Seymour Chapel

Made possible with major support from
Marc, Mandy, and Camden Seymour
Dale and Phyllis Seymour Family

with
The Fahning Family

Additional support generously provided by

- PAUL POK - CEE ANTHONY GULBRAND - TODD E. AND AMY E. HOLT
- HOSPITAL LIFE INSURANCE COMPANY
- NATIONAL LIFE INSURANCE COMPANY - RENT L. WYSE

Dedicated March 2016

University of Wisconsin-Madison Children's Hospital
proudly acknowledges the thoughtful and generous donors
for their gifts to provide this beautiful and peaceful space.





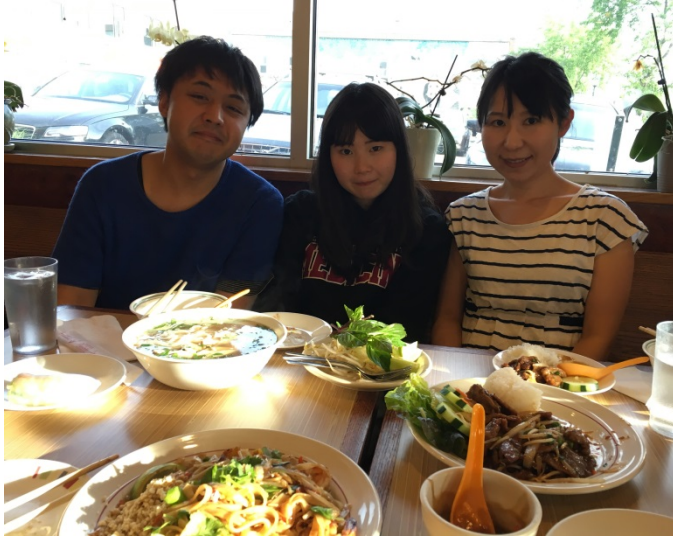






留学生活

日本人小児科レジデント早希さん





Minneapolis





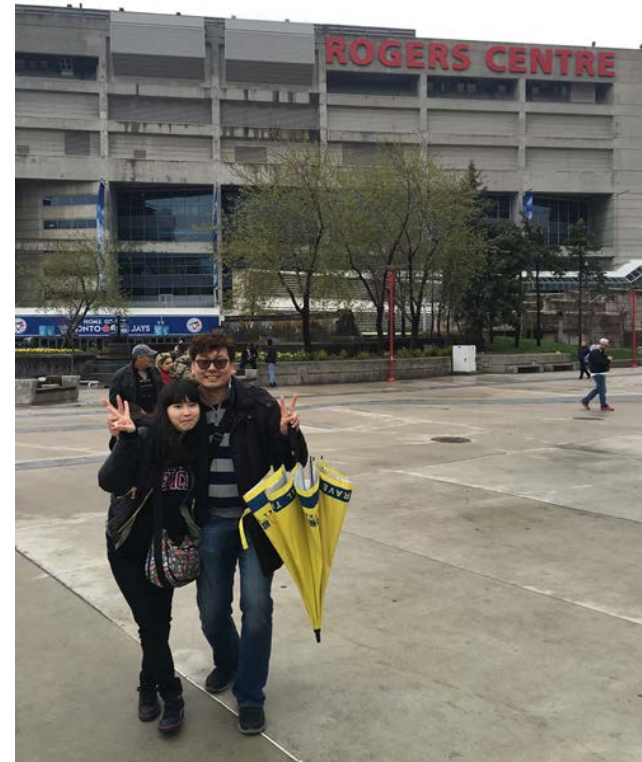
St. Paul





Others





学び、感じたこと

- アメリカでは診療看護師(NP)と麻酔看護師(CRNA)が日本における医師の仕事の一部を担っている
⇒ 医師はより専門性が高く、責任も重く、その分給料が高い。分業化が進んでいる。
- アメリカの医学生は日本でいう初期研修医のような立場
⇒ 知識も豊富で自立している。Medical Schoolは大学院であるためか、結婚している学生も多い。
- アメリカの医師には定年がない
⇒ 疲れたら退職する。実際に小児神経科の71歳の医師が実習1週目で退職した。(McDonald医師！)

後輩へのメッセージ

- そもそも知識不足で務まるのだろうかと不安になるかもしれませんが、向こうで週ごとの課題が課され、教科書も貸与されるため、それ通りにやれば心配ないと思います。(単語を調べるのが一番大変かもしれないです。)
- 宿はB&Bにしたため、家賃合計33万円かかってしまいました。快適で便利で、ミネソタ大学でMRIの研究をしている日本人・フィンランド人や、ミネソタ大学で研修しているアゼルバイジャン人の放射線科医、元オーストラリア人医師など様々な方々に出会えました。
- 向こうの患者さんも先生も日本とは違いかなりオープンなので話すときに緊張する必要はないと思います。日本人だと言うとやはり友好的な感じはしました。Welcome!!とかYour English is perfect!とか言われました。
- 第1志望のところはネット上では定員Fullとなっても一応希望として伝えると通るかもしれないです。(例年志望は通らないと言われていましたが、私は麻酔科定員5人のところに6人で入れてもらえました)
- お金と時間に余裕があればですが、ChicagoならMegabusで片道5ドルでMinneapolisから行けてしまうので観光にお勧めです。(Chicago好きの私は今回で5回目のChicago訪問となりました。)客層は...

ご清聴ありがとうございました！

